

千葉大学病院にて大腿骨頸部骨折で受診された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2023年8月8日

整形外科

整形外科では、「骨盤の三軸配向における股関節応力分布の変化:有限要素解析」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2018年4月1日～2023年3月31日の間に大腿骨頸部骨折を受傷された方

1. 研究課題名

「骨盤の三軸配向における股関節応力分布の変化:有限要素解析」

2. 研究期間

2023年承認日～2024年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院 観察研究 倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

2018年4月1日-2023年3月31日の間に、大腿骨頸部骨折を受傷してCTを撮影したCTデータから、非骨折側の骨盤と股関節の画像を部分的に用います。骨盤や股関節に問題のない場合、部分的に取得した非骨折側の骨盤と股関節の画像をコンピューターシミュレーションのソフトウェアを用いて解析し、骨盤の傾きと股関節にかかる負荷を予測します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

CTデータ

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者：整形外科 助教 松浦佑介

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部整形外科研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院整形外科

医師 松浦佑介

043 (222) 7171 内線5303

